

会員だより

インターンシップ (沖縄工業高等学校)

会員の皆様、こんにちは。
いま建設業で若者離れが急増する中、当社では若者に建設業界の魅力をきちんと伝える機会として12月7日～9日の3日間、沖縄工業高等学校の土木科の2年生を対象にインターンシップを実施しました。インターンシップの内容として、会社概要や施工管理の仕事内容を現場見学において説明しました。また、土木業界でのIT化実習として電子黒板を使用した写真管理、基準・水準測量及びUAV演習・3次元データ処理を体験してもらいました。

学生さんからは、今回のインターンシップでは、会社の運営方法や先輩社員との懇談会の体験、普段学校で学んでいる土木の知識と現場での実践とのつながりが理解できたとの感想がありました。後日、校長先生から「生徒も実習前と違い、しっかりと将来について考え行動するようになっていきます」との内容のインターンシップ受入御礼状を頂きました。

株式会社 第一三興建設 代表取締役 山城 一三

実際の「現場」を体験してもらい、仕事の厳しさや大変さの中にある楽しさや面白さを体感し学生さんにとって良い学びの場を提供できたのではないかと考えています。

また、当社社員にとっても、これから担う学生との交流ができてとても良い刺激となりました。

【執行役員 統括常務 上江洲 司】



▶現場見学



▶UAV演習

活動報告・トピックス

企画・広報委員会コーナー

【DX(デジタルトランスフォーメーション)推進について】

会員の皆様こんにちは。今回は弊社でのDX(デジタルトランスフォーメーション)推進の取り組みを紹介させていただきます。

弊社では、アスファルト合材の資材やマニフェスト伝票など紙の伝票を集計するために、エクセルなどへ1枚1枚手入力を行っていましたが、そこで、DXの第一歩としてAI-OCR技術を用いて、スキャナーで読み取った伝票を自動的にデータ化させることを進めました。

業者ごとに異なる様式の伝票がありますが、それぞれの様式や読み取る項目をAI-OCRサービスに設定すると、その項目を任意のCSVファイルとして出力してくれます。あとはそのデータを集計していきます。このAI-OCR技術を導入して従来よりも入力業務を削減することができました。手書きの伝票や薄い文字の場合読み取りにミスがある場合があるため見直し作業が必要ですが、従来よりも作業時間が短くなりました。

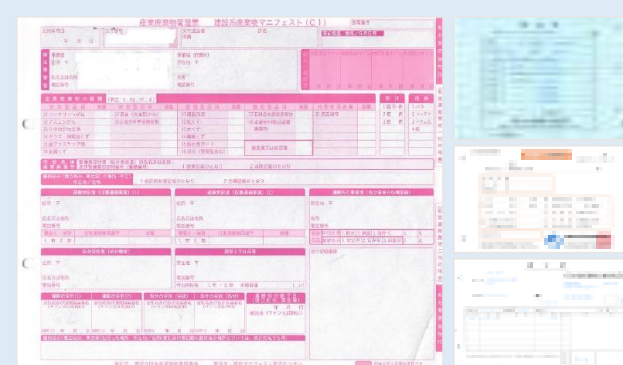
建設業界ではICTによる施工管理など現場でのDX推進が進んでいますが、AI-OCR技術などを活用することで更に働き方改善や生産性の向上を進めることができます。

今後さらに技術開発が進む分野であるので、弊社でも積極的に活用して行きたいです。

【企画・広報委員(株)七和 取締役常務 宮里 清人】

今月の予定

- ①第1回正・副委員長会議
4月7日(木)11:00～13:00
支部会議室
- ②第188回道路美化・清掃活動
4月19日(火)10:00～12:00
- ③会計監査
4月21日(木)13:30～14:30
支部会議室
- ④第1回幹事会(役員会)
4月28日(木)12:00～13:30
支部会議室



▶読み取る伝票の一部。さまざまな様式がある。



▶スキャンしたデータ。AI-OCRサービスによって任意の項目をCSVファイルを出力することができる。

第187回道路美化・清掃活動

令和4年最初の清掃活動



▶お疲れ様でした

3月15日(火)10:00から18社24名の方々が参加し実施されました。

当日は雨の心配も無く無事終わることができました。2か月ぶりの清掃活動ということで、たくさんのゴミが収集されました。

平成18年4月に南部国道事務所とボランティアサポートプログラムの協定を結んで、今年で17年目を迎えます。「継続は力なり」です。



会員だより

軽石除去ボランティア活動

会員の皆様こんにちは、
昨年8月に発生した小笠原諸島の海底火山噴火による軽石が沖縄周辺に漂着し船舶の航行、漁業、観光関係者に様々な被害をおよぼしているところですが、新型コロナの次は軽石かと関係者の悲痛な訴えが聞かれます。

我が社もFD船を所有しており他人ごとではありません。そこで船舶部を中心に昨年11月から12月にかけて、FD船係留箇所的那覇港新港浦添ふ頭ケーソンヤードに漂着している軽石の除去をボランティアで行いました。

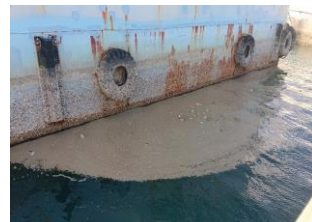
船外機エンジン部の海水の吸込み箇所に吸出し防止材を巻き付け軽石を吸い込まないような工夫をして作業にあたりました。

最近、海岸沿いをウォーキングしましたが、以前よりは減りましたが、まだまだ大量の軽石が漂着・漂流していました。台風でも来て軽石を吹き飛ばしてくれないかと思いますが台風が来ればいろいろなところに被害をもたらすし、複雑な気持ちです。

株式会社 大寛組 代表取締役 大濱 均

これから夏場に向かい観光シーズンが到来します。訪れる方々に沖縄の綺麗な海を見せたいものです。何はともあれ早く新型コロナも軽石もなくなることを祈るばかりです。

【工事次長 徳川 和浩】



▶軽石漂着



▶軽石回収



▶船外機軽石吸込み防止対策

編集室から/Y.S

【清明祭(シーミー)】

4月5日～4月19日

二十四節気の清明の節に行われる行事。もともとは中国の行事ですが、首里王府が清明祭を行うことを定めたのは1768年ごろのことで、一般に普及したのはそれ以後のことといわれています。沖縄本島中南部では、旧正月やお盆に並ぶ主要な行事の一つで、ご先祖様の墓掃除のあと、親族が集まって持参した重箱料理やごちそうを墓前にお供えし、線香とウチカビを燃やし拝みます。その後は墓前でごちそうをいただき、親族の親睦を深めます。とはいってもこの2年コロナ禍で親族が集まって出来ていません。今年はやんばるのお墓の前でできるかなー。

